



第53回研修会 国際交流のつどい ファーム体験 実施報告



開催日：2010年8月15日(日)～8月22日(日)

開催地：北海道 札幌・函館地域

参加者：留学生 28 名



日程	時間	予定	宿泊
8/15(日)	14:00	東京駅八重洲南口集合	フェリー
		東京駅～大洗港(バス)	
	17:00	大洗港到着	
	18:30	フェリー出発	
8/16(月)	21:30	留学生交流会	ラムダホテル 札幌
	9:45	ブリッジ見学	
	10:30	オリエンテーション	
	13:30	苫小牧港到着	
8/17(火)		苫小牧港～札幌(バス)	ネイパル森
	15:30	ホテル到着	
		フリー	
	9:30	白老アイヌ民族博物館見学	
8/18(水)	16:30	研修施設ネイパルの森到着	ネイパル森
	17:00	入所式&オリエンテーション	
	19:00	アクティビティー	
	9:30	農業体験	
8/19(木)	13:15	養鶏場体験	ファミリー宅
	14:00	炭焼き体験	
	17:30	ジンギスカン(夕食)	
	19:00	温泉体験	
8/20(金)	9:00	別れのつどい	ファミリー宅
	9:30	農業体験	
	10:45	もちつき体験	
	13:30	大沼公園散策	
8/21(土)	14:45	カヌーでエビかご漁	ファミリー宅
	17:30	函館着	
	18:00～	ホストファミリーと対面式	
		ホームステイ	
8/22(日)		ホームステイ	ファミリー宅
8/22(日)	11:45	函館空港集合	
	12:45	函館空港出発	
	14:10	羽田空港到着	



研修会課題

★今回の研修会参加者のみなさんには課題として、下記の3項目について感想文を書いていただきました。

- ①白老アイヌ民族博物館を見学した感想
- ②ネイパルの森のファームの活動で一番印象に残ったこと
- ③ホストファミリーへのメッセージ



中国(男性) 国土館大学

①白老アイヌ民族博物館に入った直後、巨大なアイヌ人の彫像が目の前に現れてきて、驚かせました。アイヌ民族が住んでいた家でアイヌ民族の音楽を聞いたり、踊りを見たりして、本当にいい経験だと思います。アイヌの人の話を聞いて、アイヌ民族と自然の調和がとれて、生き残ることに感動させました。

②ネイパル森のファームで、いろいろな体験をして、いい思い出になったと思います。その中で一番印象に残ったことはやはりカヌーでエビのご漁体験でした。みんなは三つのグループを分けて、カヌーを一生懸命こいで、目的地に向かって、勝負を争っていました。それは本当にいい体験だったと思っています。一番楽しいことでした。

③このプログラムを参加して本当に良かったと思います。ホストファミリーのみなさんが本当にやさしい人だと思います。おかあさん(木幡さん)と義久さんと美奈さんと出会って、四日間の生活をして、よかったと思っています。おかあさんは私とカイさんを函館の名所に連れて行って、本当にやさしいです。食事工夫して、おいしかったです。義久さんと美奈さんもいい人だと思います。最初はホームステイについて心配していたが、今は別れにも心配しています。別れの時、泣くのは男らしくないが、人間としては、別れを嫌います。おかあさん、美奈さん、義久さん、元気でねえ！また会いたい！！

ポーランド(女性) 東京外国語専門学校

①前からアイヌの文化に興味があったので、本当に面白かったと思います。特にアイヌの歌と踊りは非常に興味深かったです。博物館は思ったより小さかったですが実際にあったアイヌの村の再建なので「本当にアイヌの人たちはこうやって生活してた」という実感ができたと思います。

②ファームの活動で一番印象に残ったことは餅つきだったと思います。これまで餅つきを見たことがあったがやったことがありませんでした。初めて手で杵を握る感じはとても良かったです。そして、後は皆で餅を食べるのも楽しかったです。やはり自分で作った餅が一番おいしいですね。

③樋口の家族の皆さんと会えて、言葉に込められないくらい嬉しいです。ホームステイ前でも連絡取って、リリちゃん(8歳)までメールをもらって本当に感動しました。三日間はやっぱり短くて、一緒に過した時間があとという門で経ってましたが、とても仲良くなっていろいろな面白い話ができました。私のメッセージは非常に簡単です。

Dziękuję!(ポーランド語の「ありがとう」)

と『Kocham cie』お母さんも、お父さんも、真生ちゃんも、リリちゃんもですね。♡